

高齢者
福祉課

百寿を祝う

市長が長寿者を表敬訪問

10月2日、木山耕三市長が本年度に満100歳を迎える人を祝福するため、市内の対象者を表敬訪問し、敬老祝い金とお祝い状を手渡しました。

敬老祝金を贈呈する対象者は、大正13年4月1日から大正14年3月31日生まれの人で、市内では45人です。今回は、訪問を希望した出口輝男さん（東城町）と岩田文江さん（東城町）の2人を表敬訪問し、併せて内閣総理大臣からのお祝い状と記念品の銀杯も伝達しました。

岩田さんは「たくさんの人に祝ってもらい、大変ありがたいことです。これからも、ひ孫の成長を楽しみに頑張ろうと思います」と話しました。

本年度、市内で満100歳以上の高齢者は117人（男性15人、女性102人）、市内最高齢者は男性が107歳、女性が105歳となっています。



お祝い状を受け取った出口輝男さん(中央)



岩田文江さん(中央)とご家族

高齢者
福祉課

認知症への正しい理解を深める

世界アルツハイマー月間



認知症特設コーナー

国際アルツハイマー病協会は、世界保健機関と共同で、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と定めており、この日を中心に、世界中で啓発活動が行われています。

日本でも、認知症についての関心と理解を深めることを目的とし、9月21日が「認知症の日」、9月が「認知症月間」と定められています。

本市では9月の期間中、公用車へのステッカー貼付や、図書館・図書分館で認知症特設コーナーを設営しました。

また、9月9日から19日には、市役所本庁舎で啓発のぼりやパネルを設置し、来庁した人へ、認知症の正しい知識や当事者の声を紹介する啓発活動を行いました。

啓発活動を見た人は「認知症は誰もがなる可能性がある。周囲の理解があれば、当事者や家族が感じる、不安や負担が和らぐのではないかと感じた」と話しました。

児童
福祉課

親子で楽しむイベントを開催

第21回こどもまつり



読みかたりを楽しむ子どもたち

10月13日、庄原市民会館で、第21回こどもまつりを開催し、約600人が来場しました。

当日は、おもちゃ作りやふわふわ遊具で遊べるコーナー、パトカー・消防車・バスの乗車体験、飲食など、さまざまなコーナーを設置し、会場は親子連れなどで、たくさんの人でにぎわいました。

また、庄原中学校吹奏楽部による演奏や、ジュニア合唱団やまびこによる合唱、おはなしのいずみによる読みかたりなどもあり、来場者は充実した一日を過ごしました。

親子で参加した人は「手作り遊びコーナーがたくさんあり、子どもたちもとても楽しそうにしていた。ホールでのイベントでは、庄原実業高校の皆さんとクイズを楽しむことができて、良い思い出になった」と話しました。

マイナンバーカードの申請手続きで、困っていませんか？

企画課デジタル推進係 ☎0824-73-1148

マイナンバーカードの申請支援

高齢者や障害のある人などの支援

高齢や障害などの理由で、市の窓口に来庁できず、まだマイナンバーカードを取得していない人を対象に、自宅などを訪問して、申請などを支援する「マイナンバーカード取得支援事業」を実施します。

高齢者や障害のある人などの自宅を訪問し、マイナンバーカードの申請を支援します。

対象者

次のいずれかに該当する人

- ・75歳以上の人
- ・障害者手帳を所持している人（条件あり）
- ・要支援・要介護認定を受けている人または事業対象者
- ・その他病気などで寝たきりの状態にある人

実施の流れ

① 電話や電子メールなどで、事前に予約をしていただきます。

② 指定した日時に職員が自宅などを訪問し、本人確認の上、申請手続きの支援を行います。

③ カードが出来上がり次第、本人限定受取郵便で本人宛に郵送します。

高齢者施設入所者の支援

高齢者施設へ行政書士会の人々が訪問し、マイナンバーカードの申請を支援します。

対象者

市内介護支援・障害者支援施設へ入所している人（1施設5人以上）

実施の流れ

① 施設から市へ依頼をしていただきます。

② 市から行政書士会へ申請サポートを依頼します。

③ 行政書士会で施設・入所の方と日程などの調整・申請サポートを実施します。

④ 行政書士でカードの代理受領をし、本人へカードをお渡しします。

支援開始日

11月11日(月)から

その他

当日の写真撮影は無料です。申請後、1〜2カ月後にマイナンバーカードが届く見込みです。

申請・予約・問い合わせ

企画課デジタル推進係
☎0824・73・1148

市政トピックス

生涯
学習課

全国での活躍を誓う

全国大会等出場者激励式（秋季）

10月1日、市役所本庁舎で、広島県代表として全国大会などへ出場する選手を対象に、激励式を開催しました。

激励式では、牧原明人教育長が激励の挨拶を行い、その後、出場者に祝金と花束を贈呈しました。

また、出場者を代表して、第78回国民スポーツ大会SAGA2024に出場する東城高3年の細川楓河さんが力強い決意表明を述べ、大会での活躍を誓いました。

■出場者（敬称略）

第78回国民スポーツ大会 SAGA2024

（10月12日〜14日／佐賀県大町町）

銃剣道少年男子団体・小奴可剣友会チーム

細川 楓河（東城高3年）

富田 健太（東城高3年）

細川 柊河（庄原実業高2年）

第78回国民スポーツ大会 SAGA2024

（10月5日〜7日／佐賀県武雄市）

ゴルフ競技（女子）

山岡 瑠生（広島国際学院高3年）

第78回国民スポーツ大会 SAGA2024

（10月6日〜9日／佐賀県唐野市）

レスリング少年男子 グレコローマンレスリング65キロ級

政森 翼（三次高3年）

第78回国民スポーツ大会 SAGA2024

（10月12日〜14日／佐賀県佐賀市）

柔道競技 少年男子 団体

三河内陸至（崇徳高3年）

2024年度日本シニアゴルフ選手権競技

（10月23日〜25日／三重県いなべ市）

ゴルフ競技

大森 英司

第24回高校生ものづくりコンテスト全国大会

（11月9日〜10日／福島県いわき市）

電子回路組立部門

鳴戸 麗愛（三次青陵高3年）



激励式で記念撮影